

網付けめっき

エルグではお客様のニーズにお応えして様々な形状の製品にめっきいたします。

網付けめっきとは

めっきの方式として一般的にはラックとバレルがあります。
弊社ではその他に「網付け」という方式を取り入れています。
網かごの中に製品を入れ、日本和紙を作製する紙すきの要領で製品をゆすり、ほぐしながらめっきすることで無めっきを回避することができます。
バレルで行うと製品同士で組み付いてしまったり、絡まりやすい製品の処理に適しています。

特長

網付けめっきには以下のようなメリット・デメリットがあります。

■メリット

- ・絡みやすい製品や微細部品にめっきが可能
- ・製品が変形しにくい
- ・少量多品種に対応



網付けめっき

■デメリット

- ・大型の製品には適さない

網付けめっき加工実績

パネ：線径13 μ m 外径53 μ m	絡みやすい製品 へのめっき	組み付きやすい製品 へのめっき

以下のようなラックやバレルめっきにおけるQCDの困り事に対応可能です。

■ラックめっきでの困り事…

- ・治具付け跡の発生（無めっき）
- ・専用治具の準備
- ・治具付け作業によるコストアップ

Quality

Cost

Delivery

■バレルめっきでの困り事…

- ・製品同士での組み付き、絡まりによる無めっき発生
- ・製品数量が少量の場合、ダミーボールが必要
ダミーボールと製品の選別作業、ダミーボールへの製品残、異物除去など管理によるコストアップ
- ・フタつきバレルではフタとバレルとの間に製品が挟まり不良として混入

対応めっき種

- ニッケル
- 銅
- その他のめっき種につきましてもご相談ください。

群馬県富岡市宇田250-6
TEL 0274-62-2421
FAX 0274-64-2379

<http://www.k-erg.co.jp/>

エルグ めっき



小さな部品の精密めっき

株式会社 **エルグ**



Home
page



Twitter



Face
book